

# さかいゆう

菅野美穂 主演 西原理恵子 原作

## 映画『パーマネント野ばら』主題歌決定!!

5月22日 新宿ピカデリー 他 全国ロードショー

株式会社アリオラジャパン（本社：東京都千代田区、代表取締役 軽部重信）のレーベル、オーガスタレコード所属アーティスト、さかいゆうの新曲「train」が映画『パーマネント野ばら』（菅野美穂主演、西原理恵子原作、吉田大八監督、以下、本映画）の主題歌に決定致しました。この新曲「train」は、5月の映画公開に先がけて配信限定シングルとしてリリースを予定しています。

高知を舞台とした本映画は、原作者である漫画家の西原理恵子さんの故郷であり、また、さかいゆうの故郷でもあります。坂本龍馬ブームで盛り上がりを見せている高知県、映画と主題歌「train」が更なる高知フューチャーを巻き起こします。

### 主題歌「train」を聴いた菅野美穂さんからのコメント

どこか懐かしくて切ない気持ちにさせてくれる曲ですね。  
とても映画に合っていると思いました。  
曲の中でささやいている「ガタンゴトンガタンゴトン・・・」  
という声が耳にずっと残って印象的でした。  
海と風を感じさせる素敵な曲です。



©2010「パーマネント野ばら」製作委員会

### 主題歌「train」を起用した吉田大八監督のコメント

さかいさんには「映画に登場する女性たちすべてを肯定し祝福する、力強い歌」をお願いしたのですが、想像をはるかに上回る名曲が届けられて、正直感動しました。映画の締めでこの歌に包まれると、まるで自分自身が主人公として映画の時間を生きたような、幸福な錯覚さえ味わえると思います。

### 主題歌決定を受けてのさかいゆう本人コメント

僕の故郷は高知の最南端の漁村 土佐清水市。舞台が高知なので当然と言えば当然ですが、親近感やらノスタルジーを感じずにはいられませんでした。緩やかな時間の中に力強く平熱で描かれる数々の名シーン、ラスト5分では涙と一緒に鳥肌が立ちました。こんなキモチになったことは今だかつてありません。同郷の西原さんの作品にご一緒出来た事もとても嬉しいです。映画のテーマと僕の曲『train』のテーマとがリンクしていると思うので、映画と僕の曲と一緒に楽しんでもらえると嬉しいです。素敵な映画に関わって心から光栄に思います。

## ■映画「パーマネント野ばら」作品概要

2002年公開の北野武監督『DOLLS』以降、8年ぶり主演映画として、菅野美穂が主演映画として彼女が選んだ作品として既に話題の本映画。原作は、西原理恵子の「パーマネント野ばら」（新潮社刊）。リアルな‘大人の女性の恋心’を描き、西原理恵子の新境地作品としても話題となり、多くの共感と絶大なる支持を得ている。また、本編のほとんどを西原の出身である高知県の港町で撮影された。監督は、『腑抜けども、悲しみの愛を見せろ』（2007年）がカンヌ国際映画祭の批評家週間部門に正式出品されるなど国際的にも評価が高い、吉田大八。共演は、菅野美穂の他に小池栄子、池脇千鶴。更に宇崎竜童、夏木マリ、江口洋介等、豪華役者陣が集う。

### 【ストーリー】

**美しい空と海に囲まれた田舎町で起こった、すべての人の記憶に残る、ある切ない恋の物語。**

海辺の町にひっそり佇む、小さな美容室‘パーマネント野ばら’

ここは、一人娘を連れて出戻ったなおこ（菅野美穂）とその母まさこ‘野ばらさん’（夏木マリ）が切り盛りしている、町に一つのパーマ屋さん。町の女たちは日々ここへ集っては、退屈な日常に華を求め、少しの嘘を交えながら、おしゃべりを繰り広げている。

‘野ばらさん’と皆に慕われているまさこは家に寄り付かない内縁関係のカズオ（宇崎竜童）に愛想をつかし、なおこの同級生で、浮気と金の無心ばかりの夫に頭を悩ましているみっちゃん（小池栄子）、同じくギャンブルに溺れて行方不明の旦那を心配するともちゃん（池脇千鶴）をはじめ、それぞれ決して幸せとはい切れない人生を生きている女たち。

それでも、皆そんな自分たちを涙目ながらも、明るく笑いとばしている。

「どんな恋でもないよりましやん」と。

一方なおこは、高校時代の恩師であるカシマ（江口洋介）と恋をしている。

落ち着いてお互いを優しく想いあっている二人。

しかし、その恋にも秘密が隠されていた・・・。

**「ずっと好き」はどこにもないから**

**私たちは毎日小さな嘘をつく。**

原作：西原理恵子「パーマネント野ばら」（新潮社刊） 監督：吉田大八

出演：菅野美穂 小池栄子 池脇千鶴 宇崎竜童 夏木マリ 江口洋介

配給：ショウゲート制作：リクリ ©2010「パーマネント野ばら」製作委員会

公開：5月22日 新宿ピカデリー 他 全国ロードショー

### 【さかいゆうプロフィール】



高知県出身。高校卒業後、18歳の時に音楽に目覚め、20歳で上京。22歳、単身でLAに渡り、独学でピアノを始める。帰国後、数々のミュージシャンとセッションを重ね、徐々にその名が広まってゆく。並行して自身のソロ活動を開始。R&Bをベースとした楽曲と心に響くシルキーヴォイスで徐々にファンを獲得。2009年10月7日にリリースしたメジャー・デビューシングル「ストーリー」は、全国のFMラジオ43局でパワープレイを獲得し、前人未到の新記録樹立。今年2月3日にリリースしたセカンドシングル「まなざし☆デイドリーム」は超人気アニメ「のだめカンタービレ フィナーレ」のオープニング・テーマとして絶賛放送中。

以上